

科目分類	専門職の教育			開講学科	医療栄養学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
13062	4	後期	必修	1	30
授業科目名 (英文)	総合演習Ⅱ (応用・総合) (Seminar in Registered Dietitian Activities Ⅱ)				
担当教員名	◎小西 敏郎／森本 修三／加藤 隆幸／ 梶 忍／神田 裕子／西念 幸江／清水 雅富／ 北島 幸枝／大道 公秀／酒井 理恵／ 細田 明美／齋藤 さな恵／守田 和弘				
授業の概要及び到達目標					
<p>社会で活躍できる管理栄養士となるために、専門基礎分野である「社会・環境と健康」、「人体の構造と機能及び疾病の成り立ち」、「食べ物と健康」及び専門応用分野である「基礎栄養学」、「応用栄養学」、「栄養教育論」、「臨床栄養学」、「公衆栄養学」、「給食経営管理論」などの講義・演習により、科目を横断して知識・技能を統合し、総合的な能力を養う。</p>					
準備学習等					
各領域の教科書の復習と国家試験問題の復習をして自分の理解が不足している部分を明確にして授業に臨むこと。					
成績評価の方法	定期試験 100% (前半 7 回終了後に 1 回目定期試験、後半 8 回終了後に 2 回目定期試験を行い、2 回の試験点数を合計して、60%以上を合格とする)				
テキスト	・担当者ごとに配布するプリント				
参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・各科目国家試験対策講座での配布プリント ・管理栄養士国家試験過去問題集 				

備 考	<ul style="list-style-type: none">・各教員のオフィスアワーについては、desknet's 記載の一覧にて確認すること。・卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none">1. 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち（病理学）（小西）2. 社会・環境と健康（公衆衛生学）（大道）3. 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち（生化学）（清水）4. 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち（解剖生理学）（加藤）5. 食べ物と健康（調理学）（西念）6. 食べ物と健康（食品学）（守田）7. 食べ物と健康（食品衛生学）（大道）8. 基礎栄養学（神田）9. 応用栄養学（北島）10. 栄養教育論（齋藤）11. 臨床栄養学（1）（細田）12. 臨床栄養学（2）（細田）13. 公衆栄養学（梶）14. 給食経営管理論（1）（森本）15. 給食経営管理論（2）（酒井）	